

## ● 環境会計の考え方

当社では、環境経営を推進するために、環境保全コストと効果を定量的に把握し、評価した結果を、当社の定める環境総合施策に対応した分類で報告しています。

集計範囲は当社および関係会社37社※(国内18社、海外19社)です。

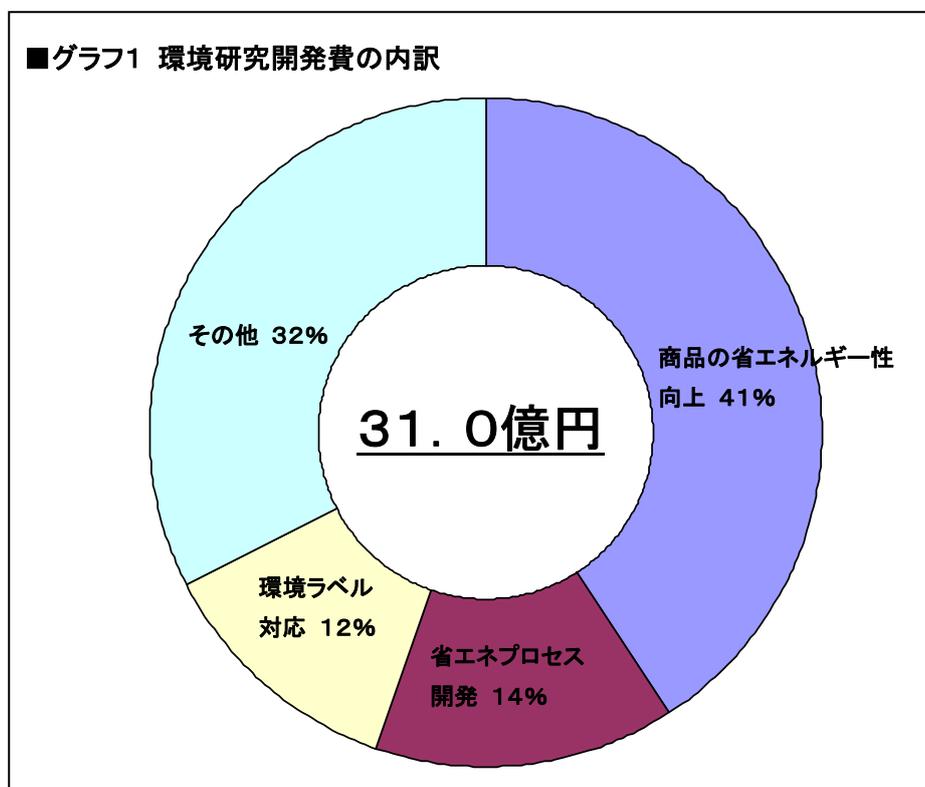
- ※ ISO14001認証を取得し、かつ出資比率50%超の関係会社のうち、環境会計データの収集を行っている関係会社を集計対象としています。また、海外の非製造系関係会社については、地域統括会社(3社)のみ集計対象としています。
- ※ 2006年度から集計定義を変更しており、2008年度の集計結果において、2005年度以前の環境保全コストおよび効果の集計結果とは異なる数値となっています。

## ● 2008年度の集計結果

環境保全投資は4.0億円で、そのうち88%を地球温暖化防止関連への環境保全投資が占めています。これは、機械装置及び設備の新規導入または更新の際に、省エネルギー性を重視したことにより、多くの割合を占める結果となりました。

環境保全費用は63.5億円で、このうち環境保全のための研究開発費用が49%を占めています。また、この環境研究開発費のうち、環境に配慮した商品開発が81%を占めており、環境商品の創出に注力した結果となっています。(グラフ1)

経済効果は、省エネルギー、環境負荷化学物質使用量削減、水リサイクルおよび環境教育等において把握しており、その効果額は30.4億円となりました。



## 2008年度 PRTR事業所別データ

## 富士見事業所

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
16	2-アミノエタノール	141-43-5	578						556		0.3	
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る)	群	23,399						23,399			
43	エチレングリコール	107-21-1	187	61					74		52	
63	キシレン	1330-20-7	1,024	31					985		8	
266	フェノール	108-95-2	23,399	220					23,062		117	
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	群	19,700					1,930	3,954		13,816	
299	ベンゼン	71-43-2	5,560							5,560		

## 酒田事業所

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
16	2-アミノエタノール	141-43-5	28,360	227					27,679		454	
43	エチレングリコール	107-21-1	1,555	16					1,540			
63	キシレン	1330-20-7	947	9					929		9	
172	N,N-ジメチルホルムアミド	68-12-2	30,360	121					29,996		243	
260	カテコール	120-80-9	2,055	8					2,030		16	
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	群	31,427	152	2,258				99	445	4,731	

## 諏訪南事業所

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
16	2-アミノエタノール	141-43-5	44,061	338				460	3,700		4,063	
207	銅水溶性塩(錯塩を除く)	群	384						381	4		
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	群	11,316	1				522	841		9,952	
299	ベンゼン	71-43-2	16,927							16,927		

## 千歳事業所

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	群	13,823	1				235	20		13,567	

## 広丘事業所

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
16	2-アミノエタノール	141-43-5	1,692	8					1,682	2		
43	エチレングリコール	107-21-1	7,281						73	7,208		
260	カテコール	120-80-9	282						282			
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	群	9,772					8			9,764	

## 松島事業所

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る)	群	404					0.4	403			
308	ポリ(オキシエチレン)オクチルフェニルエーテル	9036-19-5	152					0.2	152			

## エプソンイメージングデバイス(株)鳥取本社

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
68	クロム及び3価クロム化合物	群	167					6	9	15	137	
69	6価クロム化合物	群	137					0.2			15	
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	群	30,738	105				4,072			26,561	
346	モリブデン及び化合物	群	977					3	940	35		

エプソンイメージングデバイス(株)岐阜事業所

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	群	1,405	2	407				996			

エプソントヨコム(株)伊那事業所

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	群	7,334	73					7,261			

エプソントヨコム(株)小高事業所

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
63	キシレン	1330-20-7	3,231	16					26	3,188		
64	銀及びその水溶性化合物	群	211							211		
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	群	455	5							450	

エプソントヨコム(株)保原事業所

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
63	キシレン	1330-20-7	152	1						151		
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	群	210	2					208			

エプソントヨコム(株)宮崎事業所

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
63	キシレン	1330-20-7	5,835	29					12	5,794		
139	o-ジクロロベンゼン	95-50-1	153	38					115			
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	群	15,743	156					15,587			

東北エプソン(株)

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
25	アンチモン及びその化合物	群	173						77	96		
43	エチレンジグリコール	107-21-1	1,225		49				686		490	
231	ニッケル	7440-02-0	1,160						6	819		335
232	ニッケル化合物	群	2,198		0.2				2,198			
304	ほう素及びその化合物	群	103		4				58		41	
307	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	群	294		12				165		118	
309	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル	9016-45-9	217		9				121		87	

秋田エプソン(株)

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
63	キシレン	1330-20-7	3,272	16					103		3,153	
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	12125-01-8	18,953	188					18,765			
309	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル	9016-45-9	717						717			

エプソンアトミックス(株)本社工場

物質番号	物質名	Cas番号	取扱量(kg)	排出量				移動量		消費量	除去処理量	リサイクル量
				大気	公共用水	土壌	埋立処分	下水道	廃棄物			
68	クロム及び3価クロム化合物	群	191,543		19					167,309		24,214
100	コバルト及びその化合物	群	15,973							15,674		299
231	ニッケル	7440-02-0	156,929		6					149,709		7,214
270	フタル酸ジ-n-ブチル	84-74-2	738	2							737	
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	群	395		40				355			
304	ほう素及びその化合物	群	3,213							3,194		20
311	マンガン及びその化合物	群	4,311		30					1,643		2,639
346	モリブデン及びその化合物	群	9,116							8,279		837

[当社の環境会計の集計方法]

環境省の環境会計ガイドラインを参考に作成した社内ガイドラインに基づいて集計しています。

1. 環境保全コストの計上基準

- (1) 投資および費用の区分:財務会計上の区分に準拠
- (2) 費用:減価償却費、人件費、経費、研究開発費を含む。
- (3) 複合コスト:生産活動と統合した環境保全のコストは差額集計、按分集計により計上
- (4) 研究開発費:環境保全目的を含む研究開発全てを対象とし、環境貢献比率を乗じて算定
- (5) 土壌汚染浄化費用:環境会計上は当該年度の支出額を計上

2. 環境保全効果の算定方法

該当年度において実施された施策の単年度効果にて算出し集計しています。

3. 経済効果の算定方法

該当年度において実施された施策の単年度効果に相当する金額を計上しています。

< ■ 環境保全コスト・効果表 >

2008年度 環境会計集計表 集計範囲:セイコーエプソン及び国内関係会社18社、海外現地法人19社

(単位:億円)

環境保全コスト・効果表		2008年度								
		環境保全コスト		経済効果		*2 差引	環境保全効果およびその他定性的な効果			
		投資額	費用額	内容	金額		項目	単位	数値	
環境総合施策 (中期重点活動)	環境に調和した商品の創出・提供	0.0	5.3				省エネ商品の社会的省エネ効果	万kWh	1,939	
	環境負荷低減をめざした 全プロセスの革新・構築	地球温暖化防止	3.5	3.2	省エネルギー効果額 温暖化物質排出削減効果	14.5	▲ 11.3	CO <sub>2</sub> 削減量 (省エネ+温暖化物質対策)	t-CO <sub>2</sub>	86,494
		環境負荷化学物質削減	0.0	0.5	環境負荷化学物質使用量削減による節約額	0.1	0.4	化学物質削減量	t	25
		廃棄物処理・リサイクル	0.0	8.7	排出物削減施策による効果額	8.2	0.5	排出物削減施策量	t	1,469
		水の有効利用	0.1	0.1		65	1.3	▲ 1.2	水リサイクル量	千m <sup>3</sup>
	使用済み商品の回収・リサイクル推進	0.0	1.5					使用済み商品およびインク/トナー・カートリッジ等の回収率向上		
	地域社会・国際社会へ、情報の公開と貢献	0.0	1.0					社外向ホームページへ環境活動等掲載、緑化、地域清掃等		
	環境管理システムの継続的改善	環境教育	0.0	4.8	社内教育による節約額		6.1	▲ 1.3	環境基礎教育、内部環境監査人教育、省エネ教育	
		ISO14001							ISO14001維持管理、改善活動	
	研究開発	環境商品開発・生産プロセス開発	0.0	31.0						
法規制遵守(公害防止等)		0.1	7.0							
土壌・地下水汚染浄化等		0.0	0.0							
<b>合計</b>		<b>4.0</b>	<b>83.5</b>	<b>合計</b>	<b>30.4</b>					
環境保全費用/売上高(%)		-	*1 0.6							

【注記】

※1. 売上高原単位の算出にはセイコーエプソングループ連結の売上高を使用しています。

※2. 環境保全費用から経済効果を引きいた正味の環境保全費用を示しています。マイナスの場合取り組みにより利益が生じていることを表します。